

各 位

会 社 名 富士レビオ・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 剛生

Beckman Coulter との神経疾患関連領域における提携を通じた 富士レビオグループの CDMO 戦略強化について

当社の完全子会社である Fujirebio Diagnostics, Inc. (CEO: Monte Wiltse、所在地: 米国ペンシルバニア州マルバーン) 傘下の Fujirebio Diagnostics AB (所在地: スウェーデン メンダール) と Beckman Coulter, Inc. (代表取締役社長: Julie Sawyer Montgomery、本社: 米国カリフォルニア州ブレア、以下「Beckman Coulter」) は、このたび、アルツハイマー病^{*1}をはじめとする神経疾患関連領域における臨床検査薬の開発、製造等で提携する旨の契約を締結しましたのでお知らせします。

Beckman Coulter は、診断薬業界におけるグローバルリーダーの 1 社であり、同社の全自動化学発光酵素免疫測定装置は、世界中の医療機関や研究施設などに幅広く設置され、臨床検査に活用されています。世界的大手の同社との提携により、富士レビオグループは、受託開発製造 (CDMO: Contract Development and Manufacturing Organization) 戦略をさらに強化します。

富士レビオグループは、アルツハイマー病等による認知機能低下の診断補助を目的として FDA から初めて承認された体外診断用医薬品^{*2}のほか、同疾患と関連している可能性のある血液中のバイオマーカーを測定する研究用の検査試薬^{*3,4,5}を複数有しています。同グループは、その高い技術力とアルツハイマー病領域における専門性を活用し、Beckman Coulter の最新の「Dxl 9000 Access Immunoassay Analyzer」をはじめとする高感度の全自動化学発光酵素免疫測定装置向けの血液検査用アルツハイマー病関連試薬等の開発に取り組みます。

富士レビオグループは、本提携を通じてアルツハイマー病治療の発展に寄与する血液検査用試薬等のグローバル市場での実用化・普及をめざし、成長に向けた取り組みをさらに加速させてまいります。

※1 Alzheimer's Disease International によると、現在、世界で 5,500 万人以上が認知症に罹患し、その数は 2050 年までに 1 億 3,900 万人に増加すると見込まれている。<https://www.alzint.org/about/dementia-facts-figures/dementia-statistics/>

※2 2022/5/6 付プレスリリース「脳脊髄液中の β -アミロイド 1-42/1-40 比を測定する 全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミバルス® G1200」用試薬の米国 FDA からの承認取得について」

※3 2022/3/30 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミバルス®」で使用する血漿中 β -アミロイド 1-42 および β -アミロイド 1-40 測定用の 研究用試薬の発売について」

※4 [2023/3/28 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する脳脊髄液中および血清・血漿中の NfL 測定用研究用試薬の発売について」](#)

※5 [2023/3/31 付プレスリリース「全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」で使用する血漿中の ApoE4 および Pan-ApoE 測定用研究用試薬の発売について」](#)

以上

<Beckman Coulter, Inc.について>

Beckman Coulter, Inc.は米国に本社を置き、世界各国でビジネスを展開するグローバルカンパニーです。臨床検査分野、ライフサイエンス分野という 2 つの分野で事業を構成しており、世界をより健康な場所にするために 11,000 人を超える社員が日々業務に取り組み、幅広い製品・サービス・ソリューションをご提供しています。

臨床検査分野の製品は、血液などから必要な情報を得ることで患者を診断、経過観察するために、世界中の病院、医療関連施設の臨床検査技師の方々に利用していただいています。

ライフサイエンス分野の製品は、疾病や新しい治療方法の研究、複雑な生物学の問題を検討するために、バイオ関連企業、大学、専門学校などの研究者の方々に採用されており、また、粒子計測製品は製造業の皆様にも使われています。

<富士レビオグループについて>

富士レビオグループは、H.U.グループの一員であり、臨床検査薬業界のリーディングカンパニーとして価値あるテクノロジーやバイオマーカー製品を提供する研究開発型企业です。ヘルスケア市場に新たな価値を創出し人々の健康と医療の未来に貢献していくことを使命とし、富士レビオ・ホールディングス株式会社の傘下に、日本・米国・欧州を拠点としたグローバル体制を整え、お客様に高品質な製品をお届けしています。

私たちは業界をリードする大手グローバル IVD (In Vitro Diagnostics : 臨床検査薬) メーカー様と、知見やノウハウおよびコアとなる原材料を共有することにより、様々なプラットフォーム上における検査ソリューションの開発から製造、供給までを担っています。詳細については、<https://www.fujirebio.com/>をご覧ください。

【本件に関してのお問い合わせ先】

<メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL : 03-6279-0884 e-mail : pr@hugp.com

<投資家・アナリストの方>

IR/SR 部 TEL : 03-6279-0926 e-mail : ir@hugp.com